

第1回 出雲市スポーツ振興審議会 議事録

1. 開催日時 平成30年10月22日(月)18:00~19:50

2. 開催場所 出雲市役所3階 庁議室

3. 会議の出席者

(1) 委員(17名)

今岡一朗会長、安喰公美副会長、植田義久委員、大森正義委員、金築康治委員
久家 彰委員、高野正次委員、佐々木康文委員、佐野留美委員、永島弘明委員
野津修一委員、萬代輝正委員、矢田栄子委員、山根千恵美委員
玉井孝幸臨時委員、山下一也臨時委員、和田嘉宥臨時委員
※欠席者2名(青木敏章委員、福間正純臨時委員)

(2) 出雲市(8名)

長岡市長、永瀬市民文化部長、藤原市民文化部次長兼文化スポーツ課長
天野スポーツ特別事業室長、藤原課長補佐、山内課長補佐、藤井係長、福田主任

4. 次第

(1) 長岡市長あいさつ(要旨)

本日は、お忙しい中ご出席いただき感謝申しあげる。

本市では、貴審議会から答申いただいた「出雲市スポーツ推進計画(平成28年度~33年度)」をもとに、各種スポーツの振興施策を実施している。

市内には、耐震性、安全性等に問題のあるスポーツ施設があり、出雲市公共施設あり方指針に基づき、廃止に向けた取組を進めている。その一方で、市民のスポーツ活動の場を確保するとともに、17万都市にふさわしい市民のスポーツ活動拠点となる新体育館の建設に向けた取組も進めている。

新体育館については、議会でも関心が高く、平成29年3月議会から4回にわたって議会において、検討状況を説明してきた。また、ほぼ毎議会、新体育館建設に関する質問があり、議論を続けている。

建設予定地も決定し、いよいよ、新体育館建設にあたって、規模、機能等の基本的な考え方について定めた「新体育館建設基本計画」の策定にとりかかる必要がある。

そこで、今回、貴審議会に対し、「新体育館建設基本計画」の策定について諮問したい。そのため、スポーツの視点だけでなく、健康福祉、建築・防災、コンベンション機能、景観の視点が必要であると考え、それらに関する専門家4名に貴審議会の臨時委員をお願いさせていただいた。それぞれの専門分野でのご意見をよろしくお願ひしたい。

貴審議会の皆様方におかれては、長年にわたり市の中心体育館となる新体育館が市民に愛され、親しまれ、利用しやすい施設に整備すべく、市民の皆さまの意見を取り入れた計画の策定にご協力いただきたい。

半年以上の期間を要すると思うが、今岡会長を中心に、それぞれの立場で活発なご議論をお願いする。

(2) 今岡会長あいさつ (要旨)

本日、長岡市長から本審議会に対し、新体育館の建設基本計画について諮問を受けるが、基本コンセプトとして「スポーツをする」「スポーツをみる」「スポーツをささえる」といった体育館を目指すとの方針を掲げている。

審議会としては、平成28年5月に答申した「出雲市スポーツ推進計画」において、「スポーツの拠点となる新体育館の建設が必要」と考えている。

建設予定地については、大所高所により選定されたものと理解しており、新しい体育館において、スポーツを愛し、スポーツを見て楽しむことができる、すばらしい体育館が整備されるよう、委員の皆様には活発なご議論をお願いしたい。

(3) 審議会臨時委員の委嘱書交付

- ・長岡市長から委嘱書交付
- ・委員紹介

(4) 諮問

- ・長岡市長から今岡会長に諮問
長岡市長が諮問書を読みあげ、今岡会長へ手渡しする。
※諮問後、長岡市長は他用務のため退席

(5) 配布資料の確認

- ・事前配布資料
資料2 新体育館建設基本計画(素案)
- ・当日配布資料
資料1 これまでの経過について
資料3 スポーツ振興審議会のスケジュールについて
資料4 アンケート結果
資料5 カミアリーナ、松江市総合体育館、諫早市総合体育館パンフレット(写)
資料6 意見提出様式
諮問書(写)

(6) 議事 (発言要旨)

①これまでの経過について **資料1** 【説明：スポーツ特別事業室 天野室長】
～質疑なし～

②新体育館建設基本計画(素案)について **資料2** 【説明：藤井係長】

素案P1「1. はじめに」についての質疑

～質疑なし～

素案P2「2. 出雲市の体育館の現状と課題」についての質疑

【和田委員】

・体育施設である「出雲ドーム」について、この計画では特に利用状況等ふれていないが。

【事務局】

・基本計画では、市内の体育館の現状について述べており、出雲ドームは若干利用形態が異なる面もあるので、基本計画ではふれていない。

素案P4「3. 新体育館整備の必要性」についての質疑

～質疑なし～

素案P6「4. 建設予定地」についての質疑

～質疑なし～

素案P7「5. 基本コンセプト」についての質疑

【玉井委員】

・「学会」、「各種団体の会議」について、平場だけで会議を行うことはあまりない。具体的にどのような会議形態を想定しているのか。

・「展示会」について、車両の乗り入れも想定しているのか。

【事務局】

・体育館として利用できる範囲と考えている。車両の乗り入れについては、現時点では想定していない。

【玉井委員】

・「避難所」について、災害避難者の想定人数は。周辺の世帯数を算出し、避難者を受け入れるスペースが確保できるか、できないかを予め想定した方がいい。

【事務局】

・収容人数等については、市防災担当と細かく決めていない。指定避難所として隣接する県立大学も含め、検討する。

【今岡会長】

・(玉井委員の質疑をうけて)市は、具体的なコンセプトを審議委員へ示してほしい。「多機能の体育館をつくりたい」のか、「普通の体育館をつくりたい」のか、市の考え・思いがはっきりしないと、実施種目決めにも影響する。事務局は、次回説明ができるようにしてほしい。

素案 P9～「6. 施設の構成と想定規模」についての質疑

【野津委員】

- ・全館土足可能か、一部土足厳禁とするのか。

【事務局】

- ・具体には決めていない。

【矢田委員】

- ・廃止3体育館の利用状況が知りたい。
- ・出雲体育館は、比較的小さなサークルがたくさん利用している。平田も斐川も廃止になるので、その方々が利用しやすい観点で考えていく必要がある。
- ・メインアリーナは、これくらいの広さは必要だと思う。出雲体育館では市大会など、一同に会するスペースとしてはせまい。
- ・小さなサークルでも利用できるよう、反面、1/3、1/4、1/6分割で利用ができ、照明も対応できれば使いやすくなると思うので、ぜひ検討してほしい。

【高野委員】

- ・多機能を想定する体育館として、期待感をもっているが、柔道(畳・シート)、バスケット(稼動式ゴール)、卓球(テーブル)、成人式(椅子1500～2000脚程度・仮設ステージなど)で使用する備品を収納するために、相当大きなスペースが必要だと思う。
- ・市が示した実施種目・機能については、全て備品・設備を確保していくのか、ある程度絞って整備するのか。
- ・浜山体育館のすみわけ・機能分担に関連して、新体育館利用者は、どういう基準・順番で使用許可を決めていくのか。

【事務局】

- ・浜山体育館で行っている成人式は、椅子を外から借りており、新体育館でも同様の対応を想定している。
- ・収納スペースについては、実施種目によって備品数が変わるため、今後の検討事項である。
- ・新体育館利用者の使用許可の基準については、まずは市民の利用を優先したいと考えている。大会等については、市大会が開催できるよう配慮すべきと考えている。

【金築委員】

- ・事務局から「市民利用を優先したい」との考えを聞き、そのとおりだと思うが、基本コンセプトである「スポーツをみる」について、プロ競技が開催できる機能・規模は必要だと思う。資料を見た限り、コートは確保できても、外まわりがせまいと感じた。大きければいいというわけではないが、せつかく整備されるならばその点も考慮してほしい。

【事務局】

- ・島根での国体開催が検討されており、出雲でどの種目が開催されるかについては、現時点では未定。このこともふまえて、審議会委員のご意見を頂戴しながら、施設の構成・規模について考えていきたい。

【山根委員】

- ・平田体育館が廃止された場合、今利用している個人・団体がどうなるのか。土日は、ほ

ば満杯状態である。現在もいろんな競技団体が、年内のスケジュールを確保するため、場所を取りあっている状況である。

- ・大きい大会に対応することも重要だが、平田体育館で行ってきた市民レベルの大会にも対応できるよう、考慮してほしい。
- ・私はスポンジテニスをしているが、カミアリーナでは「コートライン」を引いておらず、大会の度にラインを引いている。
- ・資料で示されたコートレイアウトだと狭く感じる。(バドミントンと同じ広さだが、ボールが外へ出ることが多いため)

【事務局】

- ・今後体育協会への説明を考慮しており、各種団体から意見を頂きながら、多くのスポーツが利用しやすい形を考えていきたい。

【久家委員】

- ・カミアリーナを使用する場合、メイン・サブは使用料金が高額で、使用できない。
- ・大きい大会を開くことも重要だが、平田、斐川がなくなるのであれば、特に新体育館に集中することが考えられるため、小さい規模で使いやすいことも考慮してほしい。
- ・サークル単位(100人以下の規模)、高齢者の利用が増えると思うので、多目的室のようなスペースが2つはあったほうがよい。

【和田委員】

- ・市内各地区の体育施設とのネットワークも検討しないといけないと思う。将来構想でもいいので計画に盛り込んでほしい。

【安喰副会長】

- ・高齢者が剥がれかけた古いラインを踏んで、転倒することがある。
- ・どこかで聞いた話だが、その都度ラインを引き、終わったらとる、と聞いたことがある。そういうルールになればいいのかなと思う反面、コスト高とを感じる部分もある。
- ・机、椅子は、高齢者利用に配慮して、ぜひ軽量なものにしてほしい。
- ・私は、フォークダンスをやっているが、音響設備は音が出ればいいものではない。市外のサブアリーナでは、外から音響設備を持ってきたので、響きが悪い。音の響きは重要なので、考慮してほしい。
- ・放送室はサブアリーナ・多目的室も対応しているのか。

【事務局】

- ・放送室については、メインアリーナへの配置を想定していたが、サブアリーナ、多目的室の利用においても音響に配慮してほしいとのご意見を頂戴したので、検討する。

【矢田委員】

- ・ラインの話しがでたが、浜山体育館では、競技団体に集まっていただき協議した結果、ラインを引くのをやめた経過がある。新体育館でもそういう協議の場をもって検討すればいいと思う。
- ・コンベンション機能はぜひ検討してほしい。実際、市民会館で1000人規模の会議を行い、出雲ドームで宴会を行うことがあるが、冬場だとドームは寒いので、空調設備のある体育館を整備されれば、今後出雲で大規模な会議が開催されるケースは増えてくると思

う。

- ・浜山体育館で行う大規模大会(市大会:31件)については、小・中・高体連の大会が多いと思う。一般市民の大会については、限られた件数だと思うが、市民が使いやすいものにしてほしい。
- ・出雲ドームでは、椅子を1000脚保有している。市の財産なので有効活用してほしい。

【事務局】

- ・新体育館で1000人規模の飲食ができるかどうか、難しい問題ではあるが、ニーズがあるようなので考えていきたい。

【佐野委員】

- ・サブアリーナには観客席は設けないとしているが、実際カミアリーナで行う中学生の試合(バスケットなど)は、たくさんの保護者が応援にきている。応援スペースが限られているため、観客席は設けてほしい。
- ・古志スポーツセンターでは、多目的室に区切りがしてあり、少人数でも利用しやすい環境・料金設定としている。
- ・市民が気軽に利用するために、「料金」はとても重要な問題である。金額は面積で計算されるため、多時間利用だと負担が大きいため、考慮してほしい。
- ・保育園では雨天を考慮し、体育館で運動会を開催するケースが増えており、試験期間中の学校体育館を借りることもある。
- ・市内体育館では手狭で不便だと聞いている。大規模保育園だと、園児200名プラス保護者のため、500名を超える人数が集まる。

【事務局】

- ・サブアリーナへの観客席の配置についてご意見を頂戴したので、考えていきたいと思う。
- ・市民に利用しやすい観点で、料金設定をしなければならないと考えている。

【山根委員】

- ・その都度ラインを引くのは不便なので、(サブアリーナも含め)ラインはある程度必要だと思う。

【今岡会長】

- ・ラインの話はとても重要なことだと思う。事務局で検討していただき、今後方向性を提示してほしい。

【事務局】

- ・基本計画の中で、具体的にラインのことについてふれることはないが、今後利用にあたっては注意すべき点であるので、利用団体等の意見を伺いながら決めていきたいと考えている。

【植田委員】

- ・駐車場はできるだけ多い台数は確保したほうがいい。メインアリーナの観客席に対し、素案で示された台数では少ないと思う。

【山下委員】

- ・駐車場については、県立大学駐車場もあるので、全面的に協力する。

- ・体育館が避難者であふれた場合、大学として一時的に引き受けたいと思っている。学生ボランティアとして約500名、教員が約60名いるので、ボランティア活動として従事することができる。また、避難者からの様々なニーズにも対応していきたいと思っている。
- ・健康栄養学科を開設したので、栄養補給に関する支援にも対応ができると思う。
- ・子どもへの対応は非常に難しいので、大学内に居場所を確保し、長期的には学習支援・余暇活動の支援もボランティアとしてできるだろうと思っている。
- ・昨日、鳶巣地区で大学主催の防災講演を行った。避難所機能については、市と大学で様々な連携を図っていき、機能的な体育館運営ができるよう全面的に支援してまいりたい。

【玉井委員】

- ・防災拠点機能として、仮設トイレをどこへ設置するのか、予め想定すべきである。
- ・災害ボランティアの受付については、通常体育館の入口には設営できないので、外でテントを設営することになる。屋外の電源使用についても想定したほうがよい。

【事務局】

- ・建設予定地周辺は、農業集落排水のため下水道本管が通っていない。浄化槽に直結するなど、具体的な手法について今後検討する。

【玉井委員】

- ・空調設備については、「卓球」、「バドミントン」といった風の影響を受けるスポーツがあるので考慮する必要がある。
- ・LED照明は上を見上げるとまぶしいと聞いたことがある。
- ・設備の仕様は大きく事業費に影響するため、各競技団体からヒアリングを行い、基本設計段階で予め決めておくとよい。

【事務局】

- ・LED照明がまぶしすぎるとの話は初めて聞いたので、各競技団体からヒアリングを行い、他の体育館の事例も研究にしながら、検討していく。

【大森委員】

- ・椅子などの備品は、使用時出しやすく、片付けしやすい倉庫を整備してほしい。
- ・トイレなど、車椅子使用者が利用しやすい配慮が必要。

【佐々木委員】

- ・この時期は特にイベント等で体育館が満杯で使えないことがあった。利用しやすい体育館を整備してほしい。

【永島委員】

- ・中高校生は自転車を利用するため、駐輪場のスペースは十分に確保してほしい。また、風で倒れることがあるので、防風対策としてスタンドを設けることも検討してほしい。

【萬代委員】

- ・サイクリングの愛好者が増えており、スタンドがないものが増えているので、スタンドを設けることを検討してほしい。
- ・高速道路のサービスエリアを参考に、大型車両の駐車場についても、車両の大きさごと（マイクロ・中型・大型・特大など）でマルチに対応できる駐車場配置を検討してほしい。

・音響の話しもでたが、施設の構成・規模や、備品については、各種競技団体へヒアリングを行い、ひとつずつ検討・精査できるようにしてほしい。

③スポーツ振興審議会のスケジュールについて **資料3**【説明：スポーツ特別事業室 天野室長】
～質疑なし～

【今岡会長】

・本日用意された議題は以上である。委員のみなさまからいただいた意見等については、次回の会議までにまとめさせていただく。

(8) その他

【事務局】

・第2回審議会については、会長からご提案で、11月に松江市総合体育館、県立浜山体育館の視察を考えている。第3回審議会については、12月に開催するので、日程調整が整い次第、ご案内をさせていただく。

(9) 永瀬部長あいさつ（要旨）

本日は、長時間ご審議いただき、感謝申しあげる。これから議論することがたくさんあり、イメージできない部分もあろうかと思うが、ご意見は事務局へお寄せいただき、現在の素案を固めていきたい。

今後、市民説明会も計画しており、計画書がかなりのボリュームになるとは思いますが、説明会での意見結果についても、委員の皆様へお示しし、計画に反映させたいと考えている。

市としては、浜山体育館よりも大きな体育館を建設することについては、現実的には、予算・経費面を考えると難しいと考えている。

市有施設については、老朽化している施設が数多くあり、今後少しずつ施設が減っていく。新体育館を効率よく使うために、施設の配置や付随する機能について、委員の皆様のお知恵をお借りしながら、「市民にとって使いやすい」体育館をつくりあげていくので、引き続きご審議に協力をお願いする。本日はありがとうございました。